

令和7年度 岐阜県立中津川工業高等学校

生徒を対象とするアンケート結果

回答率51.8%

		集計結果 [%]					R7	R6	R7	R6	
		A	B	C	D	E	肯定的 A+B	肯定的 A+B	否定的 C+D	否定的 C+D	
		よ く あ て は ま る	や や あ て は ま る	あ ま り あ て は ま ら な い	ま つ た く あ て は ま ら な い	わ か ら な い					
学校の活動全体	1	本校の教育目標やスクール・ポリシーを知っている。	20.1	37.6	16.4	3.2	22.8	57.7	47.2	19.6	27.4
	2	HPやメール等を活用して、適切な情報発信や広報活動を積極的に行っている。	10.6	27.0	18.5	13.2	30.7	37.6	34.0	31.7	36.1
	3	本校の情報発信や広報活動はわかりやすい。	16.9	38.6	10.6	4.2	29.6	55.6	53.1	14.8	18.8
	4	先生は、個人情報を含む配布物やテストなどを適切に管理している。	51.3	27.0	4.2	0.0	17.5	78.3	75.7	4.2	7.6
	5	先生は、生徒のために一生懸命である。	57.1	30.7	3.7	1.1	7.4	87.8	80.9	4.8	7.6
	6	体罰やハラスメントはない。	57.7	16.4	4.2	7.9	13.8	74.1	61.1	12.2	17.7
学習指導	7	先生の授業は丁寧でわかりやすい。	34.4	51.9	5.8	1.6	6.3	86.2	81.3	7.4	12.2
	8	テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価を行っている。	37.0	38.1	5.3	1.1	18.5	75.1	69.8	6.3	12.8
	9	外部(地元自治体、高等教育機関、地元企業、地域住民等)との連携を生かした教育活動に積極的である。	24.9	32.3	10.1	2.1	30.7	57.1	50.3	12.2	15.6
	10	ICT機器を有効に活用した授業が行われている。	22.2	38.6	18.5	4.8	15.9	60.8	60.8	23.3	20.8
生徒指導	11	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	45.0	41.3	3.7	2.1	7.9	86.2	83.7	5.8	5.6
	12	いじめや差別を許さず、厳格に対応している。	44.4	36.0	5.3	1.6	12.7	80.4	71.9	6.9	11.1
	13	生活安全(防犯、熱中症等)、交通安全、災害安全に関する指導が適切に行われている。	40.2	41.3	6.3	0.5	11.6	81.5	76.0	6.9	8.7
	14	先生は、悩みや相談ごとに親身になって対応してくれる。	46.0	30.2	3.2	2.1	18.5	76.2	66.3	5.3	8.0
進路指導	15	進路講演会等により、進路や将来について考える機会がある。	43.4	34.9	4.2	1.1	16.4	78.3	75.3	5.3	8.3
	16	自分の将来の希望に沿った進路指導を行ってもらえている。	38.6	36.0	3.2	0.5	21.7	74.6	71.5	3.7	6.6
	17	学校からの進路情報は役立っている。	43.4	37.6	2.6	1.6	14.8	81.0	76.4	4.2	7.6
その他	18	施設の清掃や点検管理・修繕が行き届いており、学習環境に不具合はない。	34.9	38.6	11.6	2.1	12.7	73.5	67.2	13.8	16.4
	19	学校行事や部活動を通して、生徒が充実した学校生活を送れるよう取り組んでいる。	42.9	37.0	6.3	1.1	12.7	79.9	74.3	7.4	10.4
	20	生徒会活動が活発である。	18.5	29.1	15.3	9.0	28.0	47.6	42.7	24.3	27.8
学校独自項目	21	挨拶指導(適応指導)は、礼儀や挨拶を身に付ける良い機会である。	47.6	35.4	4.8	2.1	10.1	83.1	81.6	6.9	8.3
	22	本校は、企業や地域住民の方から評判の良い学校になっている。	19.0	24.3	18.5	6.3	31.7	43.4	42.4	24.9	23.3
	23	【2・3年のみ回答】本校の学校行事は、生徒自身にとっても意義ある行事である。	36.0	44.8	4.0	1.6	13.6	80.8	72.1	5.6	9.3
	24	【2・3年のみ回答】学校は進路意識を高めるため、きめ細かい進路指導をしている。	39.2	38.4	8.0	0.8	13.6	77.6	74.6	8.8	8.0

40%以上

80%以上

20%以上

分析

- 全体的に高評価を獲得しており、昨年と比較してほぼすべての項目で向上が見られる。
- 5、7番については、昨年と同様高評価であり、教員に対する評価は良い。
- 11、21番など挨拶やマナーに関する指導は生徒から肯定的な評価が得られている。
- ▲1・2番の項目については、生徒への浸透が十分ではなく、明確な目標設定や自己肯定感の醸成において不可欠な要素であるため、早急な改善が求められる。
- ▲10番においては否定的なポイントが昨年より上がった。小中学校で積極的に利用している中、工業高における効果的な活用方法をさらに研究する必要がある。
- ▲9番・22番の項目では、やや低い評価が見られた。生徒が外部の人々と関わる連携事業を通じて、自己肯定感を高める機会を積極的に創出していくことが求められる。